

“呼吸ケアチーム”の紹介

大阪府済生会泉尾病院では、人工呼吸器を装着している患者様の早期離脱や合併症予防を目的とした呼吸ケアチーム（RST）を発足し、2013年より活動しています。

<RST とは>

主治医や現場の看護師と一緒に人工呼吸器を装着された患者さんの回復をサポートするのが「Respiratory Support Team: RST」です。

<メンバー>

呼吸器内科医師と認定看護師、臨床工学技士、理学療法士、言語聴覚士からなり、各々の専門的な立場から患者さんをサポートできるようにチームとして取り組んでいます。

<主な活動内容>

人工呼吸器からの早期離脱や合併症予防と院内の呼吸ケアの向上を目指し、助言・教育・標準化・安全管理を行っています。毎週金曜日に RST メンバーによる回診を行い、適切な呼吸管理が行えるように助言や支援を行っています。

